

宝暦治水270周年記念事業 『薩摩義士伝～次世代の頌徳へ』



区分3
観光、まちづくり等との連携

団体名	劇団上町クローズライン			分野	演劇
所在地	鹿児島市小川町21－1			TEL	090-1349-0986
団体の紹介	劇作家・演出家つかこうへい氏の作品を上演したり、鹿児島にある史実に創作を盛り込んだ演劇をしたりして18年経つ。最近では維新ふるさと館で「維新演劇シアター」を依頼公演として上演している。				
期日	R6.12.27	場所	鹿児島市中央公民館 (鹿児島市)	集客数	322名 出演した子ども20名
実施内容	・児童合唱団や詩吟も出演した2部構成（1部はパネルディスカッション・2部は子ども講談ミュージカル）の宝暦治水270周年記念事業の実施 ・鹿児島県薩摩義士顕彰会や町内会、コミュニティ協議会等と連携しながら、宝暦治水にゆかりの史跡がある、かごしま文化ゾーン内の中央公民館にて開催した。				
広報	南日本新聞への掲載、鹿児島県・鹿児島市の文化施設へのチラシ配布、町内会やコミュニティ協議会への周知、公式HP・SNSでの周知・広報 鹿児島県薩摩義士顕彰会の発行機関誌への実施報告掲載				
活動の成果・課題と改善点	1部では、岐阜から来られた有識者に、鹿児島と岐阜の両県の絆の深さを知るエピソードを幾つか講演していただき、聴衆者もしきりに感嘆していた。周年時だけでなく、継続して「顕彰」していくことへの気付き・大切さを実感することができた。また、次世代の子どもたちが、唄い・学び・表現し、顕彰を行った。つらく悲しい物語ではあるが、子どもたちの無垢な唄声や、鹿児島弁で元気に紡ぐ苦悩のセリフは悲劇を緩和し、改めて遺徳の素晴らしさを噛み締める空間を観覧者と共有することができた。				
総事業費	2,006,831円		助成額	500,000円	